

S H E Tの会員の皆様へ

経済学史学会の幹事、常任幹事をながくつとめられ、また代表幹事もつとめられたことのある「田中真晴先生を偲ぶ会」を、近く開きます。S H E Tの会員で、ご関心のある方もあろうかと思しますので、お知らせしたいと思します。なお、もし出席を希望される方がありましたら、世話人の田中までメールで問い合わせをお願いします。(先生と親しい交流のあったと思われる方には、すでに案内を差し上げていますが、もれている方もありますので、その場合はご了承をお願いします。)以下、4月に発送した案内状です。

#### 「田中真晴先生を偲ぶ会」のお誘い

わたしたちの敬愛する田中真晴先生は、ながい闘病生活の末、昨年6月21日に亡くなりました。月日の経つのは早いもので、10ヶ月がすぎました。

先生は京都大学で24年、甲南大学で17年、そして龍谷大学で3年、さらに非常勤講師として2年間、教育と研究にたずさわってこられました。先生はまた囲碁や謡曲をこよなく愛されましたし、人と人との出会いを大切にもされました。教育と研究の場、そして趣味と娯楽の場で、先生と親交をもった多くの人に、先生は忘れることのできない爽やかな印象や強い影響を与えられました。

このような先生の在りし日を偲ぶ会を開きたいという思いは多くの方の思いであったように推察します。

1周忌には先生を偲ぶ会を開きたいという思いをお嬢さん、弟子、研究会のメンバーなどのあいだで相互に確認してきましたが、より広い範囲の方々のご賛同を得て、ここに以下の要領で、偲ぶ会を行いたいと考えました。

日時 7月1日(日曜日)午後1時から5時  
場所 京大会館(101号室)にて。  
スピーチと歓談 田中真晴先生を偲んで  
および立食パーティー

なお、先生ご自身の遺著『ウェーバー研究の諸論点』(未来社)がもうすぐ出版されますが、その他に、先生のエッセイ集『一経済学史家の回想』(未来社)も1周忌にあわせて刊行される予定で、「偲ぶ会」に参加いただく方には、田畑悦子さん(お嬢さん)から先生のエッセイ集をお贈りいただく予定になっております。

そこで皆様には是非、「偲ぶ会」にご参加願いたくご案内いたします。

付記 当日の会費は1万円とさせていただきます。(当日、会場にて頂戴します。)

(会費はやや高いかもしれませんが、下に記しますように、先生を偲ぶ文集を計画しており、会費の一部を出版費用の一部にあてたいと思っています。)

同封の葉書で5月末日までに、出欠をお知らせ下さい。

なお、当日のスピーチをもとに、先生を偲ぶエッセイ集を作りたいと考えております。スピーチされます方、あるいはエッセイを書いていただける方は、7月末までに下記宛に、表題をつけた原稿をお送り下さい。

〒606-8501 左京区吉田本町

京都大学経済学部 田中秀夫研究室

「田中真晴先生を偲ぶ会」

(原稿はワープロで作成し、テキスト・ファイルの添付にするか、メールでtanaka@econ.kyoto-u.ac.jp宛お送りいただくと助かります。手書きでももちろん構いません。字数は800字から2000字程度でお願いします。)

発起人代表

大津定美	松嶋敦茂	梅澤直樹
小島修一	岡田元浩	奥田 敬
後藤郁夫	八木紀一郎	柴田周二
二階堂達郎	田畑悦子	田畑千秋
田中秀夫		